

八郷小学校



<所在地>

〒512-8042 四日市市平津町 99-1

TEL 059-361-0040

1 読書活動の推進について

(1) 図書館の整備

図書館司書や図書館ボランティアの支援により、掲示物や配架の工夫などを行い、図書館内を明るく、見やすく、借りやすくし、図書館での読書環境づくりを行った。

(2) 図書館まつり

委員会活動として、また、図書館や読書に親しむ期間として、前期・後期それぞれで「図書館まつり」を行った。読書ビンゴカードやブックラリーカードを全員に配付し、様々な本を借りて読むよう促した。

(3) 児童による選書

夏休み前には、委員会児童の希望を尊重した選書による、図書の購入を行い、各自が「おすすめカード」を書いて、コーナー図書として配架した。また、4年生は冬休み前に、学校に本を持って来てくださった本屋さんから、一人一冊、好きな本を選び購入するという「ブックバイキング」を行った。各自が選んだ本を、互いに交換して読むこともできた。

(4) 家庭読書の推進

各学期に行った家庭学習週間では、「家庭読書(夕読)」にも取り組むようにさせた。低学年は、親子で読書をする時間をとったり、親子やきょうだいで読み聞かせをしたりする様子があった。高学年は、難しい面もあったが、10分程度でもよい「夕読」ということで、取り組めた児童もいた。

2 授業での学校図書館の活用について

(1) 教科関連図書の貸出

学校司書が、学年や教科担当者と相談し、各教科の授業の内容に合わせ、図書館から関

連図書を貸し出し、コンテナに入れて教室前廊下などに設置した。特に低学年では、ふりがながあり、情報が正確な「図書」は、インターネットよりも利用しやすい。また、インターネット検索後に見る情報は、必要な情報だけに絞られているが、図鑑などは、1ページに絵や写真を含む多様な情報があり、本来調べる内容以外にも興味・関心を広げたり違う視点で調べたりすることのできるきっかけとなり、読書としても楽しむことができた。

3 思考力・判断力・表現力を高める読書活動

(1) 3年生での取組

- ・ 友だちにも読んでもらいたい本を選び、本を紹介する。

(2) 児童の様子

- ・ 紹介カードは、イラストなども入れるようにさせたので、文章が不得意でも表現することができた。
- ・ 紹介の発表を聞いて、「その本知っているよ。」と声があがることもあり、共感しながら聞く様子があった。
- ・ 紹介された本が、学級文庫にあることがわかると、すぐに手に取って読んでいる子が多かった。

4 成果と課題

本年度の学校づくりアンケートでは、「学校は、本に親しむよう取り組んでいる」と回答した保護者は、前年度比+8%、「読書は好き」と回答した児童は、前年度比+3%であった。

また、図書館へ来て本を読んだり休み時間を過ごしたりする利用者数が増えると同時に、図書貸出数が昨年度よりも増えた。特に「図書館まつり」があった6月・11月は、すべての学年で、図書貸出数が増えた。

学校司書や図書館ボランティアにより、少しでも「人のいる図書館」になった。来年度以降も、児童の読書意欲を刺激しながら、持続可能な形で、読書活動推進をはかりたい。